

# 女性のつながりサポート事業【新潟県柏崎市】

個別事業費	384 千円
交付金額	192 千円

### 地域の実情と課題

コロナ禍を経て生活困窮など様々な問題が顕在化し、生活上の困難に直面する女性への細やかな支援が求められている。また、家庭や地域内においては、性別による固定的な役割分担の意識があり、女性が活躍できる環境整備の遅れや、DVやハラスメントなど女性に対する人権侵害などもあり、きめ細やかで切れ目のない支援が必要である。

### 事業の特徴

地域の困難な問題を抱えた女性が自立して生きるために必要な自尊心や自己肯定感の回復、社会性を取り戻すため、女性の相談支援活動の実績を持つNPO法人の専門的な支援を活用し、事業を実施した。

### 事業の効果

カウンセリングを通して相談者の人権意識や自己肯定感の醸成が図られ、またステップシェルター退所に向け住居確保、買い物支援等、きめ細やかに生活全般への支援が対象者の自立につながった。先駆的な女性支援を実施するNPO法人に委託し事業を実施できたことで、不安を抱える女性の心の回復や、地域・社会とのつながりを取り戻す支援が充実し、自立に向けた支援体制が強化された。また、関係機関や民間団体との連携・協力体制の構築により、行政だけでは支援が届かない女性に対して支援を行うことができた。

### 目的・目標

様々な困難な問題を抱えた女性が自立していくために、安全・安心のできる環境で心身ともに安定した生活への支援を実施する。  
【目標】カウンセリングを受けた人の人数10人⇒実績11人

### 連携団体

警察や弁護士、医療機関、社会福祉協議会等と女性が抱える課題を共有し、相談があった際はタイムリーに適切な支援を実施。困難な問題を抱える女性及びDV被害者支援連絡会を開催し、関係機関との連携体制・役割を確認し、更なる連携の強化を図った。

### 今後の課題

支援を必要とする女性が早期に相談・支援につながるよう、民間団体(NPO法人等)と更なる連携を図り、相談窓口を効果的に周知する必要がある。

## 事業の概要

### 1 事業内容

#### フェミニストカウンセリング事業

生きにくさを抱えた女性に対し、ジェンダーの視点に立ったカウンセリングを行い、当事者の問題解決をサポートし本来持っている力を取り戻す支援を行った。

#### ステップシェルター事業

困難を抱えた女性が、社会の中で新たな生活の場を見つけるまでの間、安心できる環境を確保し、自立の準備を支援した。

#### 支援担当者情報共有事業

支援者間で事例対応の情報共有・振り返りを行うことで、支援者のスキルアップを図り、女性の自立につながる相談支援の質の向上を図った。

### 2 事業実績(令和7年度)

○相談件数(実人数:10人)

電話 4件

面接 30件

関係機関連絡調整 42件

○支援担当者情報共有 1回